

令和4年度 指定管理者モニタリング結果及び評価表

1 施設の概要

施設名称	松本市ふれあいパーク乗鞍			所管課 TEL	生涯学習課 0263-32-1132				
所在地	松本市安曇4855番地100			設置年月	平成15年				
施設設置目的	水力発電施設周辺地域の福祉の向上及びコミュニティづくりと市民の生涯学習の推進を図る。								
施設概要・設備	多目的ホール、カルチャー教室、畳室、調理室、団らんホール、事務室、多目的トイレ、屋根付き広場、外部倉庫、駐車場、陶芸窯								
指定管理者名(選定方式)	ふれあいパーク乗鞍管理委員会(特命)								
指定期間	平成31年4月1日～令和6年3月31日(5カ年)								
指定管理者の 主な業務	(1) 施設及び設備の維持管理に関する業務 建物・設備・駐車場他敷地内の保守管理、警備、小破修理、図書貸し出し (2) 施設の運営に関する業務 施設の利用許可・取消、利用料金・減免に関する業務、日報・実績報告書の作成・提出、 大野川小・中学校児童生徒の保護育成と安全管理に関する業務								
利用料金制の導入	あり 利用料金制委託料併用方式								
施設の利用状況	利用区分等	利用目標	利用実績	対目標比(%)	対前年比(%)				
	年間施設利用者数(人)	1807	1818	100.6%	100.6%				
	年間施設利用件数(件)	146	155	106.2%	106.2%				
	(特記事項) 利用目標は前年度現状維持								
事業収支 (単位:円)	指定管理者収支(令和4年度)				市の収支				
	収入 (歳入)	年度計画額		収支実績額		令和4年度決算		令和3年度決算	
		項目	金額	項目	金額	項目	金額	項目	金額
		指定管理料	1,670,000	指定管理料	1,700,925				
	施設利用料	130,000	施設利用料	22,950					
			預金利子	8					
	計	1,800,000	計	1,723,883	計	0	計	0	
	支出 (歳出)	燃料費	65,000	燃料費	44,860	指定管理料	1,700,925	指定管理料	1,700,925
		水道料	29,000	水道料	26,760				
		電気料	393,000	電気料	426,977				
ガス代		21,000	ガス代	15,452					
保守点検費		216,000	保守点検費	229,800					
修繕料		51,000	修繕料	1,500					
通信運搬費		36,000	通信運搬費	35,136					
消耗品費		73,000	消耗品費	21,084					
使用料及び賃借料		26,000	使用料及び賃借料	78,860					
管理人謝礼		643,000	管理人謝礼	653,700					
環境整備費	116,000	環境整備費	124,920						
事務所経費	131,000	事務所経費	99,967						
計	1,800,000	計	1,759,016	計	1,700,925	計	1,700,925		
損益	0		-35,133		差引	-1,700,925	差引	-1,700,925	
(特記事項)									

2 市（所管課）による評価

指定管理者の事業計画書(提案書)の内容に基づいて、その水準が達成されているかを市が点検・評価するものです。
 評価の手段は、実績報告書(毎月)及び事業報告書(年度終了時)の点検並びに立入検査(随時)等によるものです。

評価の基準		
A	(1.0)	高いレベルで実施されており、高く評価できる。
B	(0.7)	事業計画書(提案書)どおり適切に実施されており、問題は見られない。
C	(0.5)	事業計画書(提案書)どおり概ね実施されていたが、一部に不適切な部分を確認され、改善に向け対応中または対応済みである。
D	(0.0)	不適切な部分を確認されたので、改善を指示したが、未対応または改善の見込みがなく、指定管理者の取り消しを含め検討する必要がある。

小計
62.2

大項目	中項目	評価項目	配点	評価	評価の根拠
管理基準対応	市民の平等利用	1 合理的な理由なく利用者を制限や優遇するなど、市民の平等な利用を妨げていないか	2	B	松本市ふれあいパーク乗鞍条例及び施行規則に基づき、適正に管理・貸出し等行っている。
	職員の労働条件	2 労働関係法令等を遵守し、業務従事者の正当な労働条件を確保しているか	2	B	松本市ふれあいパーク乗鞍条例に基づき、開館時間や勤務時間が設定されており、労働条件に問題はない。
	危機管理対策	3 災害時や緊急時等に適切な対応がとれる体制となっているか	2	B	緊急連絡網を整備し、あわせて伝達訓練も実施している。また、周辺地域住民とともに年1回防災訓練を実施している。
		4 指定管理者の責に帰すべき事由による損害賠償等のリスクに対応しているか	2	B	仕様書に基づき保険に加入している。
	個人情報保護	5 個人情報等や業務上知り得た秘密の保護について、書類・電子データ等のセキュリティ対策を講じているか	2	B	利用者・利用団体の情報が記載された書類を適切に保管する等、十分なセキュリティ対策を講じている。
	情報公開	6 情報公開や監査請求を理解し、適切な対応を行っているか	2	B	情報公開や監査請求について理解している。
管理能力	団体の概要	7 団体の経営状況は良好であり、経営の安定性を欠く点はないか	4	B	各年度の収支は黒字となっている。
		8 当該施設管理運営をサポート・バックアップする体制はあるか	2	B	地域住民と良好な関係にあり、落ち葉清掃や除雪作業時、住民の協力を得ながら実施している。
	管理運営	9 市が示す設置目的及び施設運営方針を理解し、仕様書に示した業務を適切に行っているか	5	B	設置目的や運営方針を理解し、仕様書に基づき業務を行っている。
		10 市や関係団体等と緊密に連携し、責任を持って事業に取り組んでいるか	3	B	施設の管理運営上、判断に迷う時、市と連絡を取り合いながら対応する等している。
	組織・体制	11 職員体制や配置人員は適切であるか	3	B	事業計画書に基づき、平日14時から17時まで管理人が1名出勤している。管理人不在時は、利用者の自主管理としている。
		12 現場責任者、有資格者の配置、指揮系統や責任権限は適切であるか	2	B	ふれあいパーク乗鞍管理委員会規約で委員の役職が定められており、役員は大野川町会宮の原中平地区常会から選出されている。
	働き方改革の推進	13 働き方改革に積極的に取り組んでいるか	2	B	平日14時から17時まで管理人が出勤しているが、不在時は利用者に鍵を貸出し自主管理としているため負担軽減につながっている。
	職員研修・人材育成	14 職員研修計画や業務指導に関し、適切に実施されているか	2	B	事業計画書に基づき、事務処理において必要に応じて研修を行っている。
	経理及び事務処理等	15 会計処理の基準等に基づき、適正に事務処理が行われているか	3	B	事業計画書記載の経理及び事務処理等の方針に基づき適切に行っている。
		16 業務の第三者委託の範囲、委託先は適切に実施されているか	2	B	浄化槽・消防設備・自動ドアの保守点検等、専門知識や資格が必要な業務を第三者へ委託し、適切に実施している。
		17 業務報告や事業報告を適切に作成し、期限までに報告されているか	3	B	月ごとに実績報告書を作成し、滞りなく報告している。
安全管理	18 事故防止等の安全対策は明確で、職員の教育・訓練は実施されているか	4	B	地域住民を巻き込んで年1回防災訓練を実施している。また、自主管理による施設利用後は、設備点検を行う等している。	
施設の運営	業務内容	19 管理区域、業務範囲についての確に把握し、適切に管理運営を行っているか	4	B	仕様書に記載の業務内容から逸脱することなく、適切に管理運営を行っている。
		20 施設の設置目的を把握し、施設の効用を最大限に発揮する事業運営を行っているか	5	B	施設の設置目的を理解し、地域住民が利用しやすい環境づくりを行っている。
		21 年間の事業量が適切に実行されているか	3	B	施設の貸出業務や維持管理業務等、適切に行っている。
	地域との連携	22 地域の住民や団体等との連携に積極的に取り組んでいるか	2	B	落ち葉清掃や除雪作業を地域住民の協力を得ながら行っており、施設管理上、経費削減につながっている。
	利用促進	23 施設の利用率の向上に努めているか	4	B	前年度と比較し利用者が微増している。
	利用者サービス向上	24 利用者の利便性や満足度を高めるため、具体的な方策を講じているか	5	B	利便性や満足度向上のため、施設の維持管理や景観保持に取り組んでいる。
	障がい者等への配慮	25 障がい者、子ども、高齢者等の利用に配慮した管理がなされているか	3	B	バリアフリーに配慮された施設の特性を活かすため、通路に障害物を置かない等、利用しやすい環境整備を行っている。
	苦情・要望等への対応	26 利用者アンケート等を適切に実施し、苦情や要望、意見等に適切に対応しているか	3	B	通年、アンケートを実施しているが苦情・意見はない。
	セルフモニタリング	27 セルフモニタリングが適切に行われているか	3	B	月毎の実績報告や施設管理者からの聞き取りを通じて、日々の業務を顧みて問題があれば改善していこうとする姿勢がみられる。
環境への配慮	28 エネルギー削減等の具体的な目標を定め、その達成に向けて取り組んでいるか	2	B	使用していない部屋の消灯や暖房の消し忘れがないよう呼びかけを徹底している等、エネルギー使用量の削減に取り組んでいる。	
経済性	経費削減・業務効率化	29 経費節減や業務効率化に取り組んでいるか	5	B	必要最低限の消耗品の購入や修繕により経費節減に取り組んでいる。
	事業報告及び決算	30 支出総額は事業計画書の範囲内か、又事業計画とおり収入が確保できたか(又は、利用者を確保できたか)	4	C	支出は事業計画書の範囲内だが、収入は範囲内の確保とならなかった。

3 利用者による評価

(協定書で指定管理者に実施を義務付けている利用者アンケートの内容)

利用者アンケート	実施時期	通年
	調査対象	施設利用者
	調査方法	アンケート箱、聞き取り調査
調査結果	アンケート回答者はいませんでした。 聞き取り調査でも、好意的な意見が多く、要望・苦情等ありませんでした。	
利用者からの意見 要望・苦情等	<ul style="list-style-type: none"> ・Wi-Fiを設置したことにより施設内でインターネットを利用しやすくなったことに対して、好意的な意見が寄せられました。 ・その他、具体的な要望・苦情等はなかったため、本年度は満足して利用いただけだと思います。 	

4 指定管理者による自己評価

令和3年度の 自己評価	地域の方々の協力のもと、無事に運営できたと思います。 施設利用においては、電気料の高騰があったため、節電の呼びかけを徹底しました。 新型コロナウイルスの感染状況も落ち着きを見始め、徐々に施設利用者が戻りつつあります。
要望・苦情への 対応状況	
今後の目標	地域交流の場として、より多くの住民が快適に利用できるよう努めます。

5 市(所管課)による総合評価

総合評価 (4段階評価) の基準		
A	(1. 0)	アンケート調査結果、セルフモニタリングの内容等を含め、総合的観点から高く評価できる。
B	(0. 7)	アンケート調査結果、セルフモニタリングの内容等も含め、総合的観点から標準を満たしていると評価できる。
C	(0. 5)	アンケート調査結果及びセルフモニタリングの内容等、標準を満たしているが、今後改善を必要とするところがある。
D	(0. 2)	改善すべき点が多く、標準に達しないと判断する。

<p>【自主事業を実施している場合の評価】 新型コロナウイルスにより中止となっていたサマーセミナーを再開し、市内外から30名程度が参加した。周辺地域の魅力を発信し、地域のにぎわいを生む良い機会となっている点を評価できる。 11月、毎年恒例の防災訓練を実施した。参加者の多くは地域住民であり、地域全体の防災意識の向上に貢献している。</p> <p>【個別施設ごとのテーマに対する評価 ※設定がある場合】</p> <p>【総合的な評価】 地域住民の利用が多く、住民の集まる居場所として機能している。 地域住民とは良好な関係を保ちながら、施設の維持管理に協力してもらっている。そのため、経費を抑えつつ、枯葉清掃や除雪作業にあたれている。 新型コロナウイルスによって減少傾向にあった利用者数が徐々に回復してはいるが、大幅な増加傾向にあるとはいえない。今後、乗鞍への来訪者数も回復に向かうことが予想されるため、遠方からの来訪者に施設を利用してもらえよう広報する等、更なる利用者増につながる取り組みを期待したい。</p>
--

配点	評価
10	B
点数	7

合計点数
69.2

判断の基準	
75点以上	「良好」
60点以上75点未満	「適正」
45点以上60点未満	「要改善」
45点未満	※「不可」

※「不可」の場合は、指定管理者の取消処分を含め、早急な改善対応の検討が必要

判断結果
適正